

少しずつでも発展し続ける
「おおたけ」を目指して、
市民の皆様と一緒に
取り組みを進めてまいります。

このたび、市民の皆様のご信任とご支援を賜り、引き続き市政を担当させて頂くこととなりました。

今、改めて、その責任の重さに、身が引き締まる思いです。

私は、少しずつでも発展し続けるまち「おおたけ」を目指して、一期目、二期目と、取り組んでまいりました。これからの4年間は、これまでの取り組みを礎に、『市民の皆様』、『大竹っ子』、『先人の蓄積』を大切に思う『三つの大切』を胸に、市民の皆様が幸せを感じながら暮らしていけるまちをつくっていきたくと考えています。

また、政策展開にあたっては、『総合計画の尊重』、『行財政改革の推進』、そして、『人心の結集』を前提とします。さらに『安定して運営できる行政の仕組みづくり』、『将来のおおたけを担う人づくり』、『良いまちをおおたけづくり』という2期目の重点施策と併せまして、誠実に、丁寧に、行政運営に取り組んでまいります。

その中でも基本となりますのが、多くの市民の皆様と一緒に知恵をしばり、汗を流しながら作り上げた「第五次大竹市総合計画（わがまちプラン）」です。プランの6つの基本目標『大竹を愛する人づくり』、『生活基盤が整ったまち』、『安全なまち』、『安心できるまち』、『心にゆとりを感じるまち』、『行政・社会の仕組みづくり』を柱とした施策を展開し、笑顔がこぼれる場面、まちが元氣だと感じられる場面が増えていくよう、全力を尽くしてまいります。

現在、多くの市民の皆様が、市制施行60周年記念事業を展開してくださっていますように、地域に対する熱い思いや、エネルギーシユな行動力がこれからも続いていくことを期待しています。

このような、行政と市民の皆様がそれぞれの役割を担いながらまちづくりを行う、市民自治の推進をさまざまな行政分野に広げていきたいと考えています。大竹のまちが「住みたい、住んで良かったと感じていただけるまち」となりますよう、市民の皆様と一緒に、取り組みを進めてまいりたいと考えていますので、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大竹市長

入山 欣郎

